

# 【会派 大名美恵子】 審 査 結 果 報 告 書

## 《平成 28 年度 一般会計決算》

議案 番号	議案名	審査結果 認定…○ 不認定 …×	理由 / 意見  ※別紙提出可
1	平成 28 年度東海村 一般会計歳入歳出 決算の認定につい て	×	<p>本決算は、収支差額 5 億 6,420 万 875 円、次年度繰り越し 7,524 万 2,200 円、実質収支額 4 億 8,895 万 8,675 円となっており、決算時積立金は、財政調整基金 70 億 6,302 万 8,000 円をはじめ、総額 131 億 1,754 万 9,000 円であり、財政力指数は、前年度比 0.08 ポイント伸びて 1.52 という結果である。</p> <p>この背景には、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 包括予算制度の採用及び行財政改革推進のもと、</li> <li>・ 白方小学校を皮切りにした小・中学校の給食調理部門の民間委託がスタートされたこと、</li> <li>・ 平成 27 年度のとうかい村松宿こども園に続いて、28 年度は百塚保育所においても、給食調理部門の民間委託が導入されたこと、</li> <li>・ 村松学童クラブを除く他の村立 5 学童クラブの管理運営を民間企業に一括委託したこと、</li> <li>・ 国の子ども子育て支援新制度に準じて、公立幼稚園の保育料を定めたことにより幼稚園保育料収入は、前年度比 1,925 万 9,200 円増加し、住民負担が大きく強いられたことがあり、</li> </ul> <p>さらに、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他自治体では見られない商工会への村職員派遣、</li> <li>・ 本来、港湾法第四二条に基づき建設工事がされるべき重要港湾である茨城港常陸那珂港整備負担金として 4,385 万 3,000 円の支出、などがあり、</li> </ul> <p>●住民への公共サービスの大幅低下と負担増をもたらし、また税の活用として検討すべき課題を残した決算であることから認定できない。</p>